

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年1月18日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年1月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【管理対象区域内の旧事務本館における負傷者の発生について】 協力企業作業員が管理対象区域内の旧事務本館通路において、電線の接続や分岐を行う中継箱の取付作業を脚立の上で実施していた際、手が滑り、左手甲を当該中継箱に接触させ負傷。 救急医療室にて左手背裂創と診断され、2針縫合。 装備品である綿手袋で作業したことにより、手が滑ったものと推定。 今後、再発防止対策を検討。	GⅢ	1月14日
2	【サブドレン浄化設備A系前処理フィルタのドレン配管接続部からの水の滴下について】 当直員がサブドレン浄化設備A系前処理フィルタのドレン配管接続部から水の滴下を確認。 滴下箇所は袋養生を実施済。 サブドレン浄化設備は2系統あり、B系は健全であるため浄化運転には問題なし。 調査の結果、配管の交換が必要と判断、今後交換予定。	GⅢ	1月14日